

学校だより



はしらもと

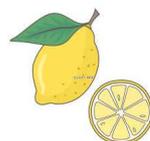
(学校HPでも公開しています)



令和4年4月号
橋本市立柱本小学校



学校だより「はしらもと」も今年度の最終号となりました。振り返ってみれば、令和3年度もコロナ禍に明け暮れた1年でした。いったん収束するかに見えた感染拡大が、第6波という形で広がり、社会生活全体に多大な影響を与え、現在もなお、予断を許さない状況です。学校生活においても、学習活動や学校行事など、いろいろな「学校の当たり前」ができない状況に置かれています。しかし、今年度は水泳の授業やふるさと学習など、「何ができるのか」「どうすればできるのか」を考え、前に向かっての一步を踏み出せた1年でもあったと思います。このことは、子どもたちにとっても、「様々な知識や技能を身につけ、それらを活用しながら、周りと協同して答えのない課題を解決していく力」につながるのではないかと感じています。



この1年、コロナ禍の影響を受けながらも、子どもたちはいろいろな場面で頑張りを見せ、たくましく成長することができました。これもひとえに、保護者や地域の皆様のご支援ご協力のおかげと、職員一同感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。

○令和3年度 卒業証書授与式

3月18日(金)令和3年度卒業証書授与式が挙行されました。17名の卒業生が、6年間過ごした学び舎を巣立っていきました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度の卒業式も昨年度と同様に在校生の出席はかなわず、卒業生とその保護者の皆様、来賓のPTA会長様、そして教職員で行いました。

最初に17名の卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。卒業生のみんなは素晴らしい態度で式に臨み、少し緊張した様子ではありましたが、思い出をかみしめながらも次のステップへの希望に満ちている、そんな真剣な眼差しを感じました。

そのあとの式辞では、一番の思い出として、運動会の予行で見せてくれた獅子奮迅の活躍に、柱本小学校のリーダーとしての力強さを感じたこととお話させていただきました。また、「しっかりした目標をもって中学校生活を送ってほしい」、「人とのよき出会いを大切にしてほしい」ということを、はなむけの言葉として送りました。

最後に卒業生全員からお別れの言葉をいただきました。そこには、仲間と過ごした楽しかった小学校生活の思い出や、先生方や家族、地域の方々への気持ちがこめられていました。本当に厳粛な中にも温かみのある卒業式であったと思います。卒業生の皆さんの今後の成長と活躍を心より応援しています。ご卒業おめでとうございます。



○模範児童表彰

橋本市模範児童表彰で6年生の湯藤さんが森脇慶一郎善行褒章を、吉田さんが田中久美子すこやか褒章を受章しました。

3月3日に表彰式が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため中止となり、学校で表彰伝達を行いました。おめでとうございます。



※森脇慶一郎善行褒章

生活の中で主体的に行動し、親切行為を含め他の模範となる児童に贈られます。

※田中久美子すこやか褒章

学習意欲が旺盛で心身ともに健康な他の模範となる児童に贈られます。

○お別れ遠足（6年生）

3月8日（火）、杉村公園やすらぎ広場にお別れ遠足に出かけました。感染症対策のため実施が危ぶまれましたが、公園利用が再開され、実施することができました。

さわやかな快晴のもと、みんなで楽しく遊びました。いろんな遊具がありましたが、1番人気は写真の「ふわふわドーム」でした。とてもいい思い出になりました。



○全校集会

2月28日（月）全校集会を行い、「心の輪を広げる体験作文」「書初競書会伊都審査会」「世界児童画展」「校内なわとび大会」の表彰伝達を行いました。

そのあと、なわとび大会で1位となった児童に舞台上で模範演技を披露してもらいました。みんなとても上手でした。



○4月の行事予定

- 
- 8日（金）新任式・始業式
 - 11日（月）入学式
 - 12日（火）PTA新旧実行委員会
1年生下校指導（～18日）
身体測定（4～6年生）
 - 13日（水）身体測定（1～3年生）
 - 18日（月）学級委員立候補受付（～22日）
 - 19日（火）給食開始（1年生）
全国学力調査（6年生）
（市）標準学力調査（5年生）
 - 20日（水）尿検査
ブッキー号来校
 - 21日（木）眼科検診
 - 23日（土）PTA総会・授業参観
 - 25日（月）振替休業
 - 28日（木）春季遠足



○6年生を送る会

6年生を送る会を3月10日（木）に行いました。今年は感染症対策のため、例年とは違う形態で行いました。

在校生から6年生へのメッセージや合奏披露は事前に録画しておき、編集したものを教室で見てもらいました。6年生から在校生へは、直接感謝の気持ちを伝えたいとの思いから、タブレット端末を使い、音楽室からのライブ配信で合奏を披露し呼びかけの言葉を送りました。

終わった瞬間、1～5年生の教室からは大きな拍手がわき起こりました。同じ空間を共有することはできませんでしたが、全校児童が同じ時間を共有し、とても心あたたまる送る会になりました。

